

支えあいthat育む・地域の和

ふれあい馬宮

2016年 5月号

(通巻 第42号)

発行者 会長 岡田 悟
馬宮地区社会福祉協議会
所在地 さいたま市西区西遊馬533-1
馬宮コミュニティセンター2階
電話&FAX 048-626-2766
ホームページアドレス
http://mamiya-shakyo.com/



訪問誕生祝い
(いろはお茶会サロンより)

馬宮まごころ基金

地域コミュニティで少子・
高齢化時代を乗り切る

馬宮地区社協 新たな事業展開に挑戦

弥生ふれあい会

3月8日(火)月例「会食の集い」に対象外となっていた75歳以上の方などなたでも無料でご招待。美味しい手料理とアトラクションで楽しんで頂く「弥生ふれあい会」を開催しました。ボランティアグループ「さくら草」の協力や春陽苑様のご好意で送迎バスの運行もあり、最高年齢98歳のお爺ちゃんやお二人揃ってお出掛けくださったご夫婦等、50名の定員に対し、38名の参加がありました。出席された方々から「とても楽し時間を



初めての企画にみなさん満面の笑顔

過ごすことができました。ありがとう」と声をかけられ、こちら側も温かな気持ちに包まれることができました。

当面は、一年に一回きりの事業ではありますが、来年も皆さんのお越しをお待ちしています。

会食の集いが変わります

押し寄せる高齢化の波は、当地区でも確実に大きくなり、これまで毎月参加して頂いていた「会食の集い」ですが、より大勢の方に参加して頂くために、隔月(2カ月ごと)にせざるを得なくなりしました。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

〈Aグループ〉

右岸・二ツ宮・西遊馬にお住まいの方
開催月 4月・6月・9月・11月・1月・3月

〈Bグループ〉

土屋・ブラザにお住まいの方
開催月 5月・7月・10月・12月・2月

両グループとも赤字の月は地域包括支援センターの血圧測定と健康相談があります
※ 次年度はA・Bグループの開催月が入れ替わります

福祉委員とは？

見守り推進委員会開催

馬宮地区では自治会ごとに見守り推進委員会を設置して福祉委員を選任、高齢者の孤立やひきこもり防止等、民生委員の目の行き届かない部分を民生委員に伝える地域ぐるみの見守り活動をしている。

当初よりサロンを推奨してきた当協議会だが、活動開始から5年が経過した今年度は、福祉委員を中心にサロン見学会とグループ討議による意見交換会を行なった。見学会には自治会長や民生委員を含む延べ65人が参加。実際に運営の様子を見学・体験して、大変参考になったようだ。また、グループ討議においては、そもそも福祉委員とは何をするのか、選任されはしたがその役割が分からない。サロンを立ち上げるにはどのような手順で？

サロン参加への呼びかけやスタッフ(ボランティア)募集はどのようにな意意見交換ができた。



ご存知？

消費者トラブル

▼悪質な訪問や電話による勧誘・点検商法、無料点検、短期間の安価なキャンペーン・投資や権利等の利殖商法▼メールやハガキでの架空請求、当選詐欺▼送り付け商法▼催眠商法(健康食品や健康器具)

〈対策〉●見知らぬ人は家に入れない●不要な電話勧誘はすぐ切る●一人で判断せずに契約する前に家族や友人、民生委員等に相談する。◎困ったときは

消費生活総合センター ☎048・645・3421 または消費ホットライン ☎188(いやや)までご相談ください。

編集後記

■二〇〇〇年十二月創刊された

「ふれあい馬宮」も今号で42号になりました。皆様のご協力とご愛読に感謝致します。多くの読者の要望もあつて、今までのB4の紙面を今号よりA3二つ折りに変更しました。読みやすくお役に立ち愛される「ふれあい馬宮」を目指し、今後も広報部員一同頑張ります。お気付きの点は広報部員へ…。皆様のご協力をお願い致します。

